

第 48 回

海外視察 in Australia（前編）

皆さん、こんにちは。札幌オフィス所属 J3 の N.S です。私、この度日本公認会計士協会準会員会主催の海外視察プログラムに参加し、シドニーにある現地の会計士協会や監査法人等を訪問してきました。アークの業務ではありませんが、少しご紹介させていただきます。このプログラムは、日本の公認会計士業界の労働環境の改善と女性



比率の向上のため、海外の現状や対応策等を学ぶ事を目的としていました。ワークライフバランスを重視

してアークを選んだ私にとっては非常に興味深いトピックで、また自分の英語力を活用できる良い機会だ

とも思い、メンバーの募集に応募し、面接等を経て選任していただきました。

視察は平日を含む6日間の日程であったため、アー
ク監査法人での業務を他のメンバーに代わっていただ
かなければなりませんでしたが、皆さんには快く日
程の変更を了承していただきまして、個人的な活動をも
応援してくださる温かさを感じました。

さて、楽しみよりも大きな不安と緊張を抱えて出発
した私でしたが、日本でオーストラリアについて調べて
いただいただけでは知り得なかったリアルな実情を現地
の方に聞く事が出来、挑戦して良かったと思いました。
また、どれだけ視野を広く持とうとしても、同じ文化
の中に居続けると中々気づけない固定観念も多かった
と感じました。詳細は次回以降にご紹介いたします
ので、そちらもご覧ください。

今このマガジンを読んでいるという事は、少なから
ずアークに興味を持ち、HPを調べてこのページにた
どり着いていただいたのだと思います。アークにも、

調べているだけでは知り得ないリアルな声がありますので、よろしければイベント等にもご参加ください！